

Active activity

# しま×にじ 通信

Active activityで実施している「しま×にじ」の活動を紹介します。

▶メンバー

市民協働課	杉本	健康づくり課	福島
市民協働課	天草	健康づくり課	大村
市民協働課	藤原	スポーツ振興課	山下
人事課	大石		

## しま×にじの活動目的

- ▶職員が性の多様性やジェンダー問題について、正しい知識や考え方をもち、組織内で性別に関わりなく能力を発揮できる環境整備を目指していきます。
- ▶市民に対しても性別・外見などに関わりなく適切な対応を心がけられるよう、グループで意見や考えを深めていきます。

# 親子×性別役割について

## ▶性別役割について考える

1つ目の動画：ランドセルの色・デザインから考える  
「男の子らしさ」「女の子らしさ」



2つ目の動画：「お父さん」としての役割・立場とは  
子育てにおける男女共同参画



## 参加者の感想（抜粋）

昔はランドセルといえば女の子は赤、男の子は黒だった。今は好きな色が選べる。

子どもは思ったより親のことを見ていて、自分の好みよりも親が喜びそうなものを選んでいる。

ランドセルの色が途中で変えられればいいのにと考えた。

ピンクを選んだ男の子のお父さんは、「似合う」と言っていたけれど複雑な表情をしていた。

水色や青が好きな女の子や、戦隊ヒーローのイメージから赤が好きな男の子もいる。

## 参加者の感想（抜粋）

育児に積極的な方だと思っていたが、育休を取得したことでやっと真の親になったと実感した。男性育休を周囲にも勧めたい。

父親がもっと子どもに関わることは必要だが、一方で子どもは家庭以外で頑張っている父の姿もちゃんと見ている。

休暇等の制度は、周りの理解があってこそ成り立つものだというふうに思う。

男性は未だにちょっと家事をしただけで「イクメン」と言われる。「子育ては母親がするもの」という潜在意識がまだある。